



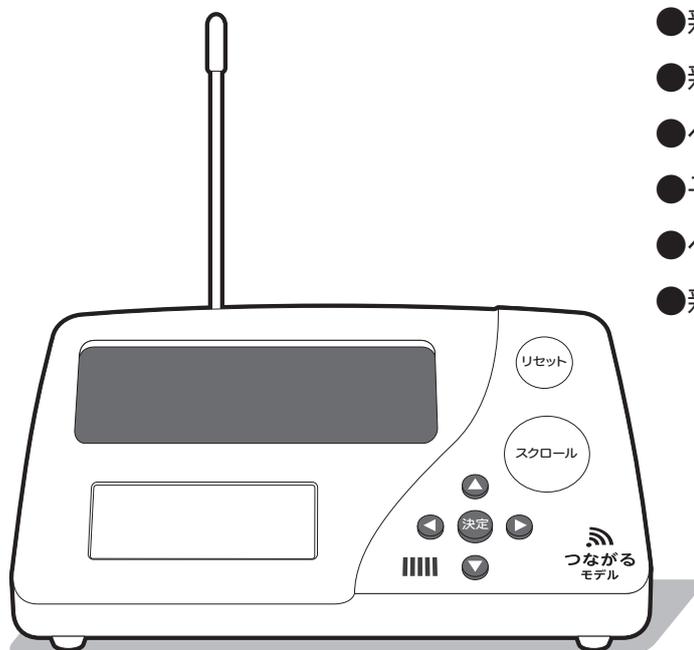
CAREai

# スタンダードシリーズ つながるモデル

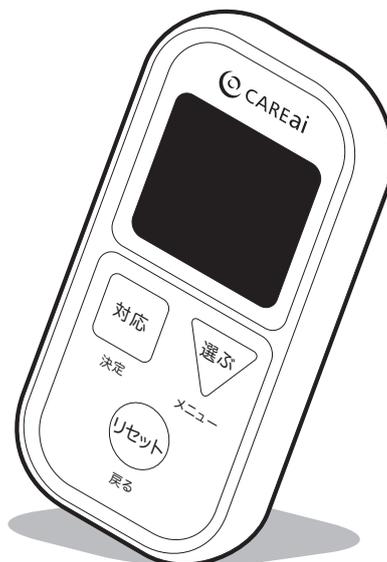
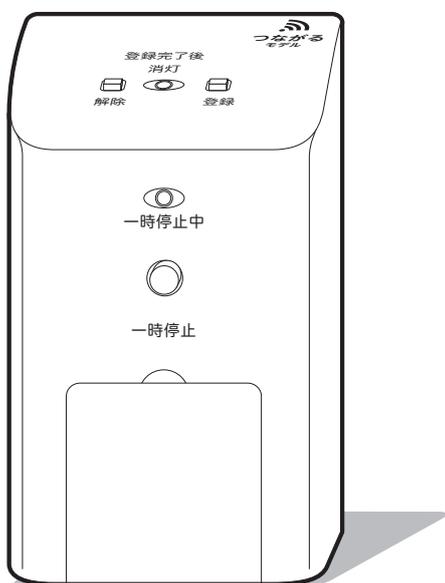
Hakaru+

## 取扱説明書

保管用保証書付き



- 親機(Ci-M1H-P)
- 親機(Ci-M4H-P)
- ペンダント(Ci-P2)
- 子機(Ci-S4H)
- ペンダント中継機(Ci-R2)
- 親機子機間中継機(Ci-R4)



※センサーの詳細は別途、各センサー箱内に  
挿入されている取扱説明書をご覧ください。

ハカルプラス 株式会社

[www.hakaru.jp](http://www.hakaru.jp)

Copyright© HAKARU PLUS Corporation. All Rights Reserved.

## 目次

1. 安全上の注意	P.4
2. 免責・特記事項	P.4
3. 通信距離の注意事項	P.5
4. システム構成	P.6
5. 接続対応機種	P.7
6. 導入前の設定方法	P.8
・親機の設定	
・ペンダントの設定	
・子機の設定	
・センサー接続	
7. 使い方	P.10
8. 一時停止方法	P.11
9. 親機について	P.12
・各部名称	
・仕様	
・受信時の操作方法	
・グループ設定について	
・初期化方法	
・メニュー項目について	
・ジョウキョウ	
・イチジテイシ	
・リレキ	
・ブンプ	
・システムセッテイ	
・システム設定について	
・カドウジカン	
・イチジテイシリレキ	
・リセットフッキジカン	
・メロディオンリョウ	
・キョシツメロディ	
・ジュシンレベル	
・トケイ	
・グループNo.	
10. 子機について	P.20
・各部名称	
・LED画面表示と機器の状態	
・仕様	
・初期化方法	
・親機への登録方法	
・親機からの解除方法	
・通知番号変更方法	
・一時停止方法	
・インターバル時間の変更方法	
・通信確認方法	

11. ペンダントについて	P.24
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部名称・基本動作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電源ON・OFF方法</li> <li>・ 待受画面表示</li> <li>・ スリープモード</li> <li>・ 充電について</li> </ul> </li> <li>・ 仕様</li> <li>・ 受信時の操作方法</li> <li>・ 登録・解除方法</li> <li>・ 初期化方法</li> <li>・ 音量変更・バイブ切替</li> <li>・ 一時停止方法</li> </ul>	
12. 親機子機間中継機について	P.26
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部名称</li> <li>・ 仕様</li> <li>・ 設置方法</li> </ul>	
13. ペンダント中継機について	P.27
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各部名称・画面表示状態</li> <li>・ 仕様</li> <li>・ グループ設定方法・設置方法</li> </ul>	
14. ペアリングモードについて	P.28
15. トラブルシューティング	P.30

## Quick

- セット一式の設置設定をしたい ▶P.8～9 ①～④
- 子機・センサーを増設したい ▶P.9 ③④
- ペンダントを増設したい ▶P.8 ②
- 親機の通知音量・曲を変更したい ▶P.18 ⑤ または ⑥
- ペンダントの通知音量・バイブを変更したい ▶P.25
- 通知する番号を変更したい ▶P.22 「通知番号変更方法」
- 使わなくなった子機・センサーを片づけたい ▶P.22 「解除方法」
- 使わなくなったペンダントを片づけたい ▶P.22 「登録・解除方法」より  
解除手順をご確認ください
- その他のお困りはトラブルシューティングをご覧ください(P.30)

## 1. 安全上のご注意

本製品をご使用になる上で、誤った方法でのご使用は、火災や感電など重大な事故の原因になります。

事故を防ぐためにも、以下を必ずお読みいただき、ご使用ください。

また、本紙はいつでもご確認いただける場所に大切に保管してください。

【記号の意味】 本紙には次のような記号で表示しております。表示内容を十分ご理解いただき、お読みください。



人が死亡または傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



人が障害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品は精密機器です。落下・分解・改造はしないでください。
- 本製品は防水構造ではありません。万一内部に水が入った際はすぐに電源を切り、販売店へご連絡ください。
- 本製品に異物や金属物を入れないでください。ショート・感電・火災の恐れがあります。
- 本製品に傷がある場合・故障している場合はただちに使用を中止し、電源を切って販売店へご連絡ください。
- コード、ケーブルをこの機器以外で使用しないでください。
- 本体を直射日光の当たる場所、湿度が高い場所、塵埃の多い場所に設置しないでください。
- 水平でない場所や、振動の激しい場所に設置しないでください。
- 火気を近づけないでください。火災の原因になることがあります。
- 活線状態(電源が入っている状態)でのケーブルの抜き差しはしないでください。

## 2. 特記・免責事項

【耐水性について】

Ci-M1H-P、Ci-M4H-P、Ci-S4H、Ci-R2、Ci-R4は防水・防滴構造ではありません。

Ci-P2(ペンダント)は生活防水構造です。完全防水ではありません。

水周りでのご使用は避けてください。

【電波法について】

本製品に使用している無線は「電波法第38条の6」にあたる「技術基準適合証明」を取得しております。製品の銘版シールには総務省による認証番号を記載しており、シールを剥がすことや製品の改造を行うと、電波法違反となりますので絶対に行わないでください。

【無線通達距離について】

本製品において無線通達距離とは屋外環境において機器間に障害物や反射物がない状況での距離となります。屋内では、建物の構造や、妨害波などの環境の影響により距離が短くなります。その為、設置の際は十分に通信確認を行ってください。

【無線の影響について】

本製品では特定小電力無線429MHz帯とANT無線を使用しております。

いずれも10mW以下と人体及び機器に影響を及ぼさない極めて小さい電波送信出力となります。

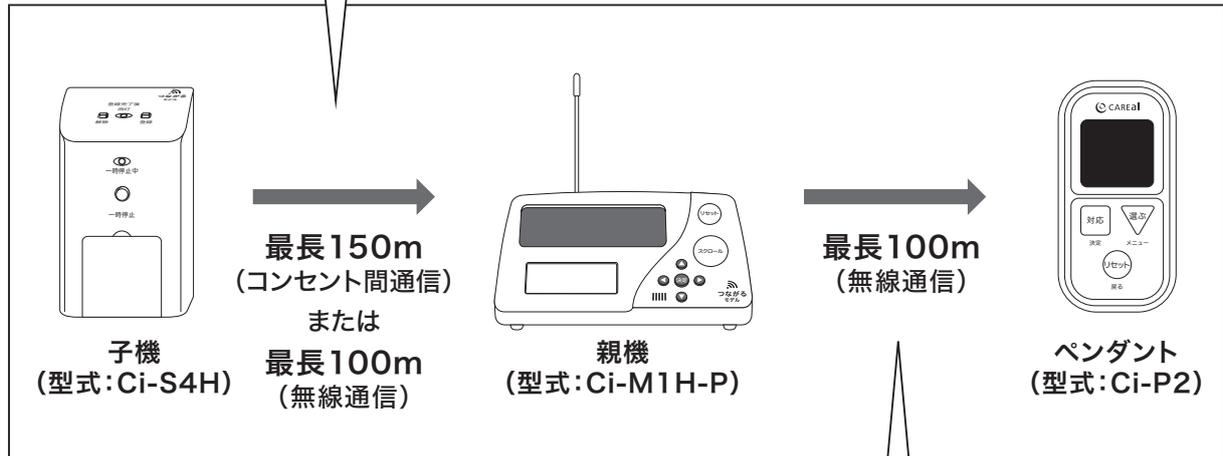
【免責事項】

本製品は転倒・転落を直接的に防止するものではなく、あくまでも転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。本製品は報知用であり、生命救済・犯罪防止を目的とした機器ではありません。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。天災及び弊社責任以外の災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他正常でない条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

### 3. 通信距離の注意事項

#### 子機～親機間の通信方式

つながるモデルでは、子機から親機までの通信方法に「コンセント間通信」と「無線通信」の2種類を搭載しています。環境に合わせて、繋がりやすい方に自動で切り替えるハイブリッド式のため、無線のみの機器に比べて、安定した通信が見込めます。



#### 親機～ペンダント間の通信方式

携帯型受信機のペンダントは、親機からの「無線通信」を受けて通知します。子機から直接受信するのではなく、親機を挟むことで、より遠くまで通知を届けることが可能になっています。

#### コンセント間通信(電力線通信)について

壁の中を通る電気配線(100V)を利用して通信するので、壁や仕切などの物理障害物の影響を受けません。通信距離目安は最長150mです。同相配線で使用した場合の目安となり、異相配線の場合は通信距離が減衰する恐れがあります。トランスを跨いでの通信は出来ません。建物の使用電力量により通信距離が増減する場合があります。

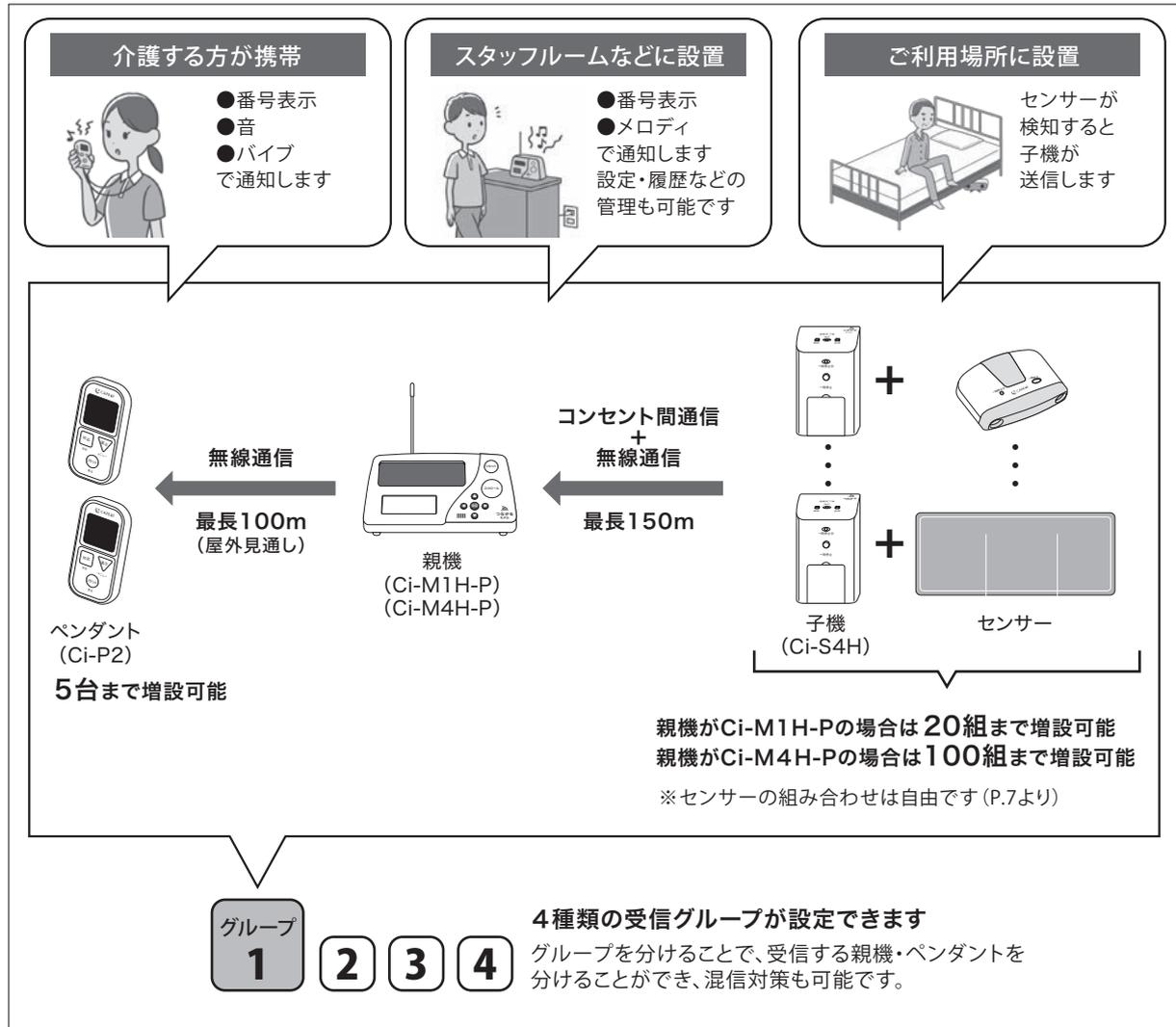
#### 無線通信について

通信距離目安は最長100mです。これは屋外で何も障害物の無い環境において、見通しで計測した距離です。設置位置によっては、壁・仕切り・曲がり角などの障害物で通信距離が減衰する場合があります。

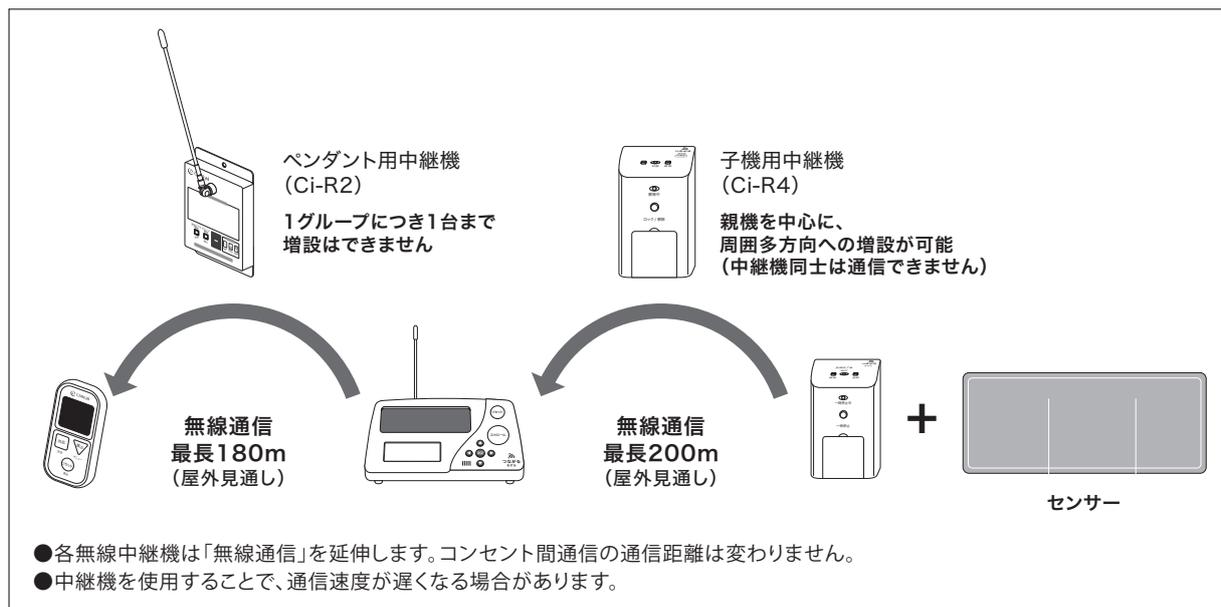
(必ず使用環境で通信確認を行ってください)

## 4. システム構成

### システム概要図



### 無線中継機を使用する場合



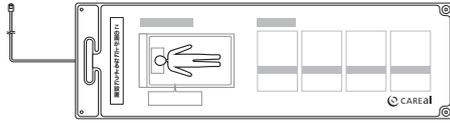
#### 【無線の到達距離について】

本製品において無線到達距離とは、屋外環境にて機器間に障害物や反射物がない状況での距離となります。屋内では、建物の構造や、妨害波などの環境の影響により距離が短くなります。その為、設置の際は十分に通信確認を行ってください。

## 5. 接続対応機種

### 起き上がりセンサー

ベッドから起き上がると検知  
転倒リスクが高い方・動きが素早い方に



• Ci-U4

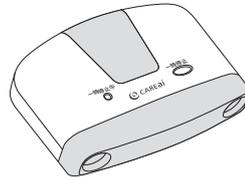


• Ci-A1



### 超音波センサー

センサーの前を通ると検知  
機器を気にする方・ひっきりが心配な方に



• Ci-U1



### ふむふむセンサー

マットを踏むと検知  
機器の設置に不慣れな方・シンプルに使いたい方に



• Ci-U5

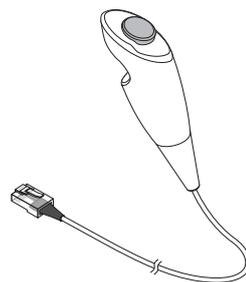


• Ci-U5A



### コールスイッチ 各種センサーと併用可能です

スイッチを押すと検知  
任意で呼び出したい方に



• Ci-PB1

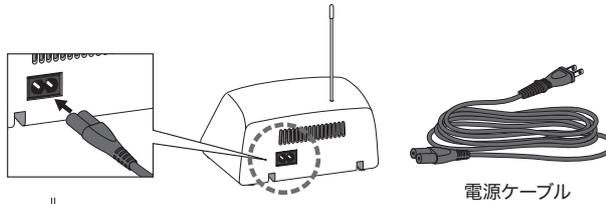


## 6. 導入前の設定方法

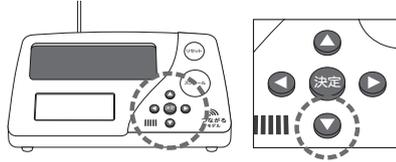
お持ちの親機に子機・センサーを追加設定する場合は③④のみ行ってください

### ①親機の設定

- 電源ケーブルを親機側に接続します



- 親機を初期化します  
下矢印ボタンを押しながら、電源ケーブルをコンセントに挿入してください。

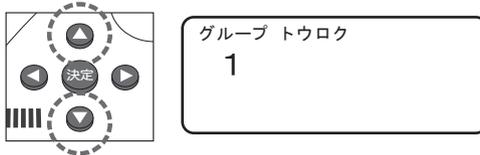


- 日時設定を行います  
上下ボタンで数字を合わせ、左右ボタンで桁を移動できます。設定を入力し終えたら、決定ボタンを押します。



△ : 数字を増やす  
▽ : 数字を減らす  
▶ : 次の項目に移動  
決定 : 時計変更の完了

- 受信グループを設定します  
グループ設定画面で、上下ボタンで選択します。(1~4)  
決定ボタンを押して確定します。



△ : 数字を増やす  
▽ : 数字を減らす  
決定 : 設定を完了

### ②ペンダントの設定 ※使用しない場合は③へ

- 電源を入れます



○▽□いずれかのボタンを長押し(1秒間)

- 初期化します※画面右下のグループ・IDが「-」になっている場合は初期化不要



- グループ・IDを設定します



「ビビビ♪」音と「登録に失敗しました」という画面表示が出た場合は、以下をご確認ください。

- ・設定は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？
- ・親機の近くで操作していますか？
- ・グループ番号は親機と合っていますか？
- ・ペンダントは5台までしか使用できません。親機に5台分のペンダント登録がありませんか？

### ③子機の設定

- 初期化します※新品開封時は不要  
正面のフタを開け、「+ボタン」を押しながらコンセントに挿入します。  
上面「登録完了後消灯ランプ」が、赤く点灯すれば初期化完了です。

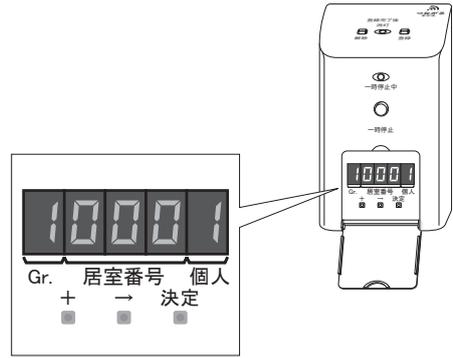
- グループ番号と居室番号・個人番号を設定します

#### 【グループ番号(Gr.)】

フタ内「決定ボタン」を押し、点滅中の「Gr.」の数字を「+ボタン」で変更します。  
①で設定した親機のグループ番号と同じ番号を入力してください。

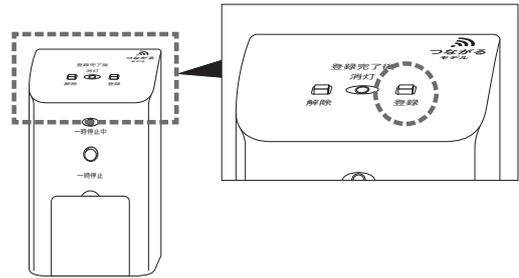
#### 【居室番号・個人番号】

居室番号・個人番号は、センサーが検知した際に親機に表示する番号です。  
入力は右詰めめで、好きな番号に設定してください。(1~9999まで)  
(例)「0001」と設定→「1」と通知します  
(例)「0308」と設定→「308」と通知します  
番号設定が完了したら、「決定ボタン」を押して確定します。



- 親機へ登録します

設定した子機を親機へ登録します。  
子機上面の「登録ボタン」を長押ししてください。(1秒間)  
「登録完了後消灯ランプ」が点滅し、ランプが消灯すれば登録完了です。  
点滅後、点灯した場合は以下をご確認ください。  
・登録は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？  
・親機の近くで登録していますか？  
・登録したい親機とグループ番号は揃っていますか？  
・既に登録済みの子機と、居室・個人番号が重複していませんか？



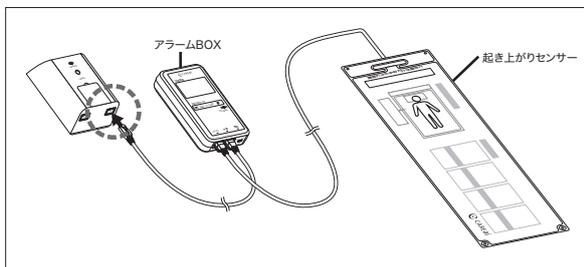
- 通信確認

センサーを設置する場所に子機を設置し、親機は受信したい場所に設置します。  
子機~親機まで通知することが出来るか、通信レベルを確認します。  
子機のフタ内「決定」ボタンを長押しします。(1秒間)  
カチッという音と同時に、親機との通信テストを開始します。  
通信レベルは2つの数字で表示されます。(0~9の10段階表示)  
4以上であれば、通信良好です。4以下の場合、通知が不安定になったり、届かない場合があります。  
近くの他のコンセントでお試しいただくか、子機用無線中継機(Ci-R4)を設置してください。

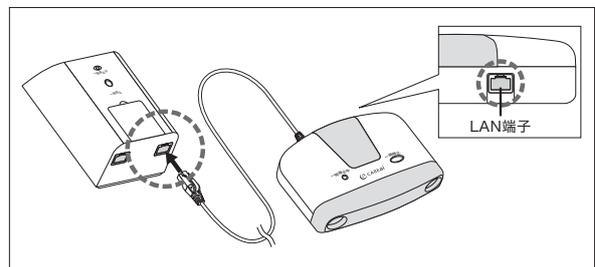


### ④センサー接続 ※子機底面の接続口は左右どちらに挿入しても同じです

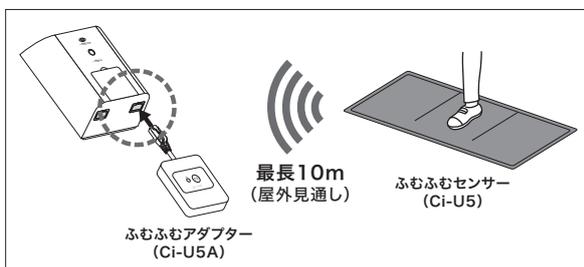
- 起き上がりセンサー(Ci-U4・Ci-A1)



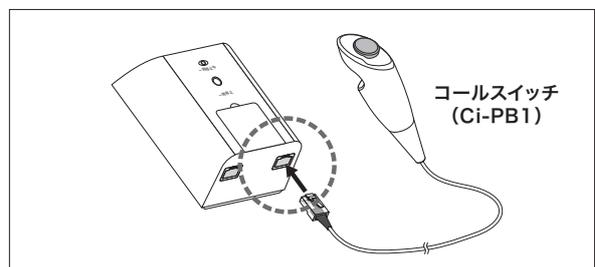
- 超音波センサー(Ci-U1)



- ふむふむセンサー(Ci-U5・Ci-U5A)



- コールスイッチ(Ci-PB1)



## 7. 使い方

### ①センサーが反応します。



ふむふむセンサー



起き上がりセンサー



超音波センサー



コールスイッチ

### ②親機とペンダントに通知します。



親機



ペンダント



### ③通知を止めます。

親機



「リセットボタン」を押すと、親機のメロディが止まります。ペンダントは鳴り続けます。

#### 【通知が複数来た場合】

止めたい通知をスクロールボタンで選択してリセットボタンを押してください。

ペンダント



「対応ボタン」を押すと、ペンダントの通知音が止まり、対応表示に切り替わります。親機・他のペンダントも通知音が止まります。



#### 【通知が複数来た場合】

止めたい通知を選ぶボタンで選択して対応ボタンを押してください。

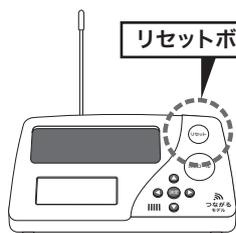
### ④表示されたセンサーの設置場所まで様子を見に行きます。

親機・ペンダントに表示が残っている間は再通知しません。センサーが鳴ることを気にせずケアに入れます。



### ⑤ケアが終わったら通知をリセット。

親機



リセットボタンを長押しすると残った通知を消去します。

ペンダント



リセットボタンを押すと、対応表示を消去します



#### 【リセットを忘れた場合】

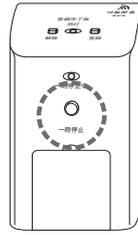
リセット復帰時間で設定されている時間を経過すると、通知を自動リセットします。リセット復帰時間の設定についてはP.17へ

## 8. 一時停止方法

### 短時間止めたい場合

子機から一時停止が可能です。  
子機正面の「一時停止ボタン」を長押しすると、  
一時停止中ランプが点灯し、10分間停止します。

10分経過すると自動で停止が解除されます。



### 長時間止めたい場合

親機またはペンダントから一時停止操作を行うと、  
親機内設定「一時停止時間」で設定してある時間のあいだ、停止しておくことが可能です。  
停止時間の設定はP.17よりご確認ください。

#### 【親機から一時停止する方法】



1. ジョウキョウ  
2. イチジテイシ  
3. リレキ  
4. プンプ

親機メニューから  
「2. イチジテイシ」を選択

- ← キョシツセンタク  
1. 101-1  
2. 102-1 テイシ  
3. 103-1

「キョシツセンタク」から  
停止したい番号を選択

- ← 101-1 ドウサシテイ  
▶ テイシ ◀      カイシ

「ドウサシテイ」で「テイシ」を選択して  
決定すると一時停止します。

▶ : 停止/開始を選択  
決定: 選択を反映

#### 【親機から停止解除する方法】

同様に操作し、「カイシ」を選択して決定すると動作を開始します。

#### 【ペンダントから一時停止する方法】



▽メニューより  
「2.一時停止/解除」を  
選択



待機画面



待機画面の後、  
親機に登録されている  
子機の状態が  
表示されます



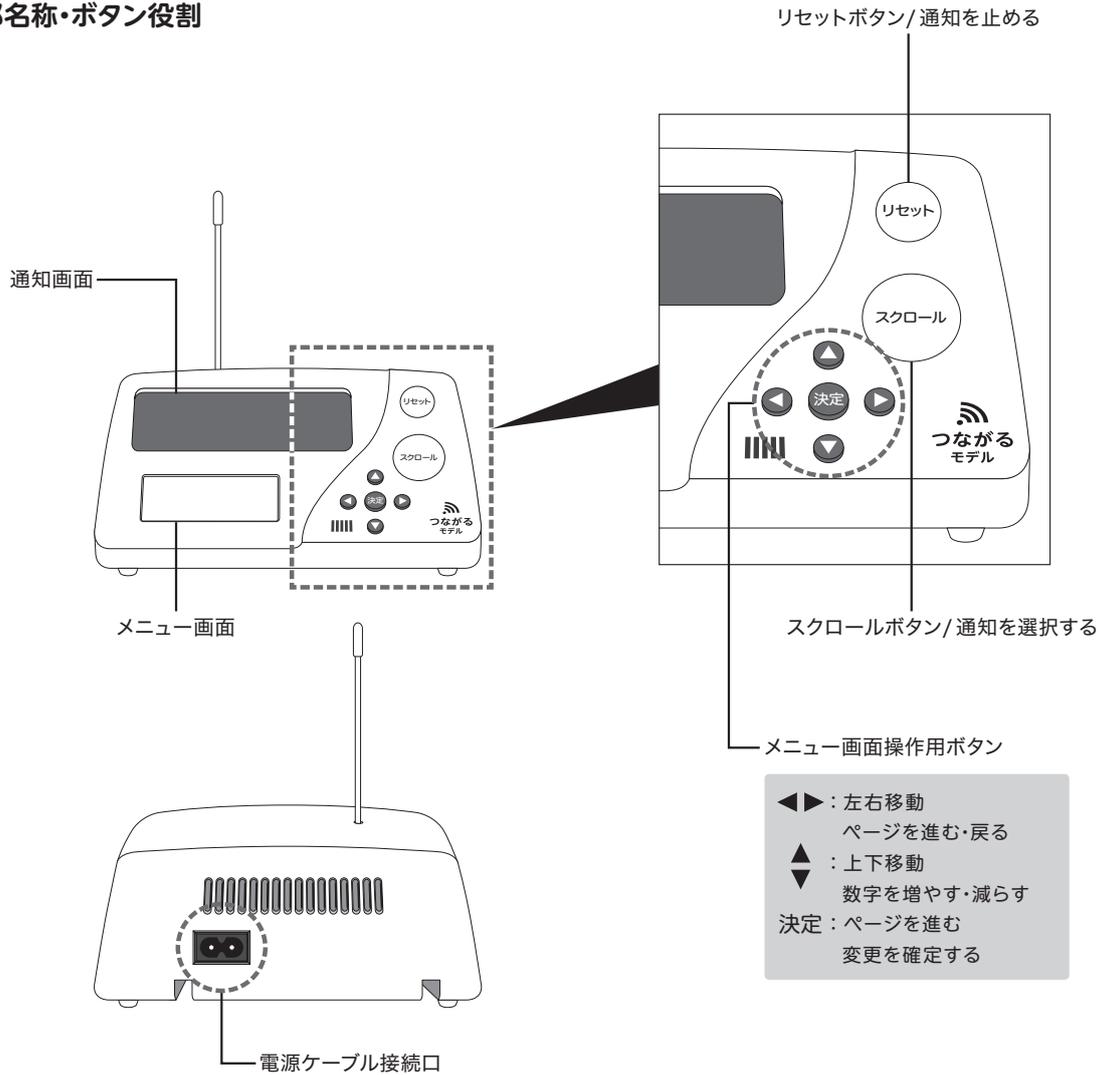
「▽選ぶボタン」で  
操作したい番号を選択し、  
「□決定ボタン」で  
一時停止させます。

#### 【ペンダントから停止解除する方法】

同様に操作し、動作させたい番号を選択して決定すると動作開始します。

## 9. 親機について

### 各部名称・ボタン役割



### ●親機(Ci-M1H-P)の仕様

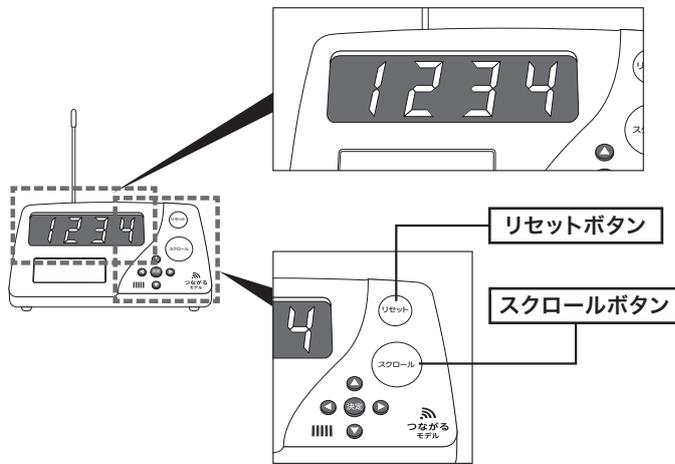
項目	規格
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	5W
グループ	4グループ(1~4)
連携機器の上限台数	子機:20台 ペンダント:5台
子機間通信機能	①と②の自動切替併用 ①電力線搬送(コンセント間通信) 通信距離約150m(AC100V同一配線路) 搬送周波数:9kHz±300Hz 送信出力:約300mW~2W ②特定小電力無線 920MHz帯 20mW出力 通信距離屋外見通し100m
ペンダント間通信機能	特定小電力無線 429MHz帯 10mW出力 通信距離屋外見通し100m
機能	子機からの離床信号を受信すると、居室番号を表示し、同時にメロディが鳴ります。 音量:6段階(0・1・2・3・4・5) 通知曲:12曲 その他機能:一時停止・履歴・分布・稼動時間・一時停止履歴・リセット復帰
使用温度	0~40℃
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60℃

### ●親機(Ci-M4H-P)の仕様

項目	規格
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	5W
グループ	4グループ(1~4)
連携機器の上限台数	子機:100台 ペンダント:5台
子機間通信機能	①と②の自動切替併用 ①電力線搬送(コンセント間通信) 通信距離約150m(AC100V同一配線路) 搬送周波数:9kHz±300Hz 送信出力:約300mW~2W ②特定小電力無線 920MHz帯 20mW出力 通信距離屋外見通し100m
ペンダント間通信機能	特定小電力無線 429MHz帯 10mW出力 通信距離屋外見通し100m
機能	子機からの離床信号を受信すると、居室番号を表示し、同時にメロディが鳴ります。 音量:6段階(0・1・2・3・4・5) 通知曲:12曲 その他機能:履歴・分布・リセット復帰
使用温度	0~40℃
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60℃

## 受信時の操作

検知情報を受信すると、メロディと最大4桁までの番号表示で通知します。



①止めたい通知をスクロールボタンで選択します  
※通知が1件のみの場合は不要

②リセットボタンを押すと  
親機のメロディが止まり、番号表示が残ります

③リセットボタンを長押しすると  
親機のメロディ・番号表示のどちらも消去し、  
再通知する状態にリセットされます

※鳴り出してから「リセット復帰時間」の設定時間が経過すると、自動で通知が消去されます。  
リセット復帰時間についてはP.17へ

## グループ設定について

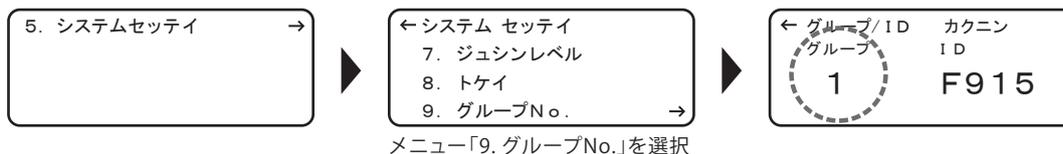
親機には4種類から受信グループが設定できます。  
グループを分けることで、受信を分けることができ、混信対策も可能です。

### 親機が複数ある場合のグループ設定について

同じ施設・病院内で、親機を複数台設置する場合は、必ずグループを分けてください。  
同一グループで使用した場合、混信や登録重複により、通知が正常に届かない・関係ない通知が表示されるなど、  
動作に異常を来たす場合があります。 ※やむをえず重複する場合はペアリングモードをお使いください(P.28)

#### 【現在のグループの確認方法】

5.システムセッテイ → 9.グループで現在のグループ番号が表示されます  
※同じ画面に親機の個体IDが表示されますが、グループ設定には関係ありません。



#### 【変更方法】

親機のグループを変更するには初期化を行う必要があります。  
詳しくはP.13「初期化方法」をご参照ください。

初期化するとグループ選択画面が表示されます  
初めてご使用される場合は「1」に、  
既に別の親機をお使いの場合は  
重複しないグループ番号に設定ください。

グループ トウロク  
1

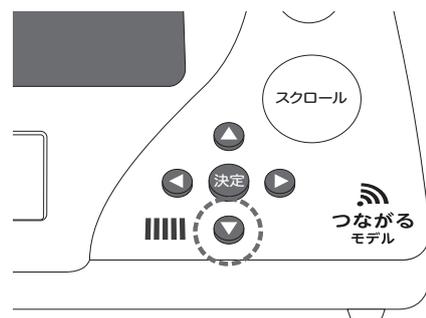
△ : 数字を増やす  
▽ : 数字を減らす  
決定 : 設定を完了

## 初期化方法

初期化すると親機内の子機・ペンダント登録情報が削除され、  
設定もすべて初期状態に戻りますので、  
必ず使用状況をご確認のうえ実施してください。

親機の初期化は以下の手順で行ってください。

- ①親機の電源ケーブルをコンセントから抜く
- ②親機正面の下ボタンを押しながら、電源ケーブルをコンセントに挿し直す
- ③起動画面の後に、グループセンタクが表示されれば初期化成功です  
通常メニューが表示された場合は再度①から行ってください。



## メニュー項目

Ci-M1H-P

### 画面構成

1. ジョウキョウ
2. イチジテイシ
3. リレキ
4. プンプ
5. システムセッテイ

Ci-M4H-P

### 画面構成

1. ジョウキョウ
2. リレキ
3. プンプ
4. システムセッテイ

## ①ジョウキョウ

登録されている子機・ペンダントの確認、現在の呼び出し状況の確認が出来ます。  
「トウロクナシ」と表示される場合は子機・ペンダントの登録がない状態です。

各居室(子機)の状況を見る

1.ジョウキョウ→1.キョシツを選択

1. ジョウキョウ →
2. イチジテイシ
3. リレキ
4. プンプ

「1. ジョウキョウ」を選択

- ← ジョウキョウカクニン
1. キョシツ →
2. ペンダント

「1. キョシツ」を選択

- ← キョシツジョウキョウ
1. 101-1 コール
2. 102-1 タイオウ
3. 103-1

コール : 現在呼び出し中の居室です  
タイオウ: ペンダントでタイオウされている居室です

ペンダントの状況を見る

1.ジョウキョウ→2.ペンダントを選択

- ← ジョウキョウカクニン
1. キョシツ
2. ペンダント →

「2. ペンダント」を選択

- ← ペンダントジョウキョウ
1. 1-1 タイオウ
2. 1-2
3. 1-3

タイオウ: 現在対応中のペンダントです

## ②イチジテイシ

各居室の子機を、一時停止または一時停止の解除をすることが出来ます。

利用者の不在時や面会、スタッフの介助など、一定時間センサーを使用したくない場合にお使いください。

2.イチジテイシ→キョシツセンタクで操作したい居室をえらんで動作を指定します

1. ジョウキョウ
2. イチジテイシ →
3. リレキ
4. プンプ

「2. イチジテイシ」を選択

- ← キョシツセンタク
1. 101-1 →
2. 102-1 テイシ
3. 103-1

操作したい居室を選択

- ← 101-1 ドウサシテイ
- ▶ テイシ ◀
- カイシ

動作を指定

▶ : 停止/開始を選択

決定: 選択を反映

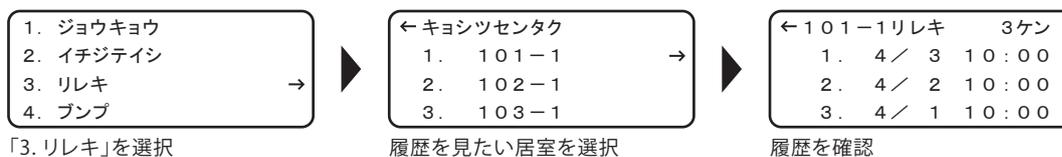
停止時間はP.17「一時停止時間」より設定可能です

### ③リレキ

各居室(子機)ごとに呼び出しの履歴を見ることができます。

Ci-M1H-Pは子機につき100件

Ci-M4H-Pは子機につき50件まで履歴が残ります



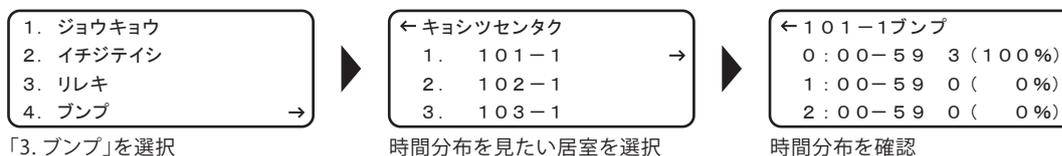
### ④プンプ

各居室(子機)ごとに、呼び出しの時間分布を見ることができます。

呼び出し履歴を元に統計を取り、1時間ごとの%で表示しています。

日常生活の中で呼び出しが多い時間は%が高く表示され、呼び出しの少ない時間は%が低く表示されます。

これにより、経験が浅い介助者でも、注意すべき時間を把握することができます。



### ⑤システムセッテイ

親機の各種設定を行います。

通知の音量やメロディ変更、稼働時間、一時停止時間などが設定可能です。

#### ---システム設定内---

- 稼働時間 ..... センサーの稼働時間を設定します。
- 一時停止時間 ..... 一時停止を自動で復帰する時間を設定できます。
- 一時停止履歴 ..... 一人100件までの一時停止した履歴を表示します。
- リセット復帰時間 ..... 検知状態を自動でリセットする時間を設定できます。
- メロディ音量 ..... メロディの音量を変更できます。
- 居室メロディ ..... 居室毎にメロディを登録することができます。
- 受信レベル ..... コンセント間通信の通信レベルを確認できます。
- 時計 ..... 時計を現在の時刻に合わせることができます。
- グループNo. .... グループ番号の確認をすることができます。

システム設定内のメニューは Ci-M1H-PとCi-M4H-Pで異なります。

## システム設定

Ci-M1H-P

### システム設定

1. カドウジカン
2. イチジテイシジカン
3. イチジテイシリレキ
4. リセットフッキジカン
5. メロディオンリョウ
6. キョシツメロディ
7. ジュシンレベル
8. トケイ
9. グループNo.

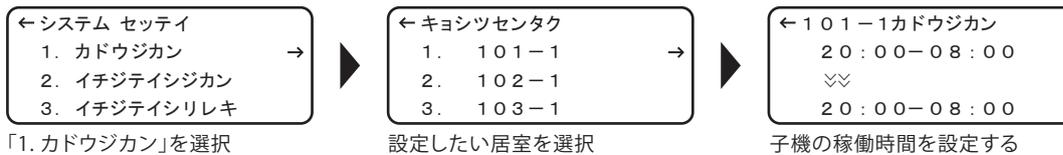
Ci-M4H-P

### システム設定

1. リセットフッキジカン
2. メロディオンリョウ
3. キョシツメロディ
4. ジュシンレベル
5. トケイ
6. グループNo.

### ①カドウジカン

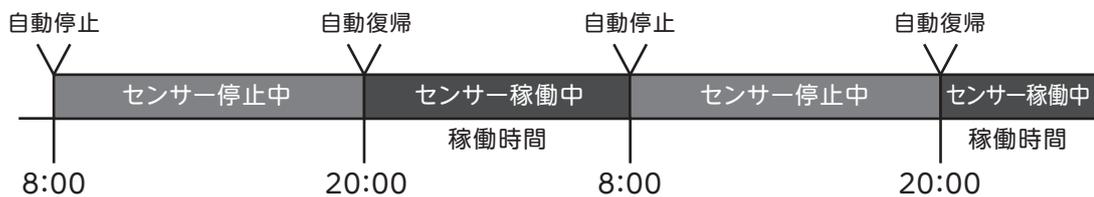
各居室の子機の稼働時間を設定できます。  
ここで設定された時間内のみ稼働し、設定時間外は自動で停止します。



稼働時間の開始と終わりを同じ時間に設定すると、  
停止せずに24時間稼働となります。  
(例:20:00-20:00)

△ : 数字を増やす  
▽ : 数字を減らす  
▶ : 次の項目に移動  
◀ : 前の画面に戻る  
決定 : 変更を反映

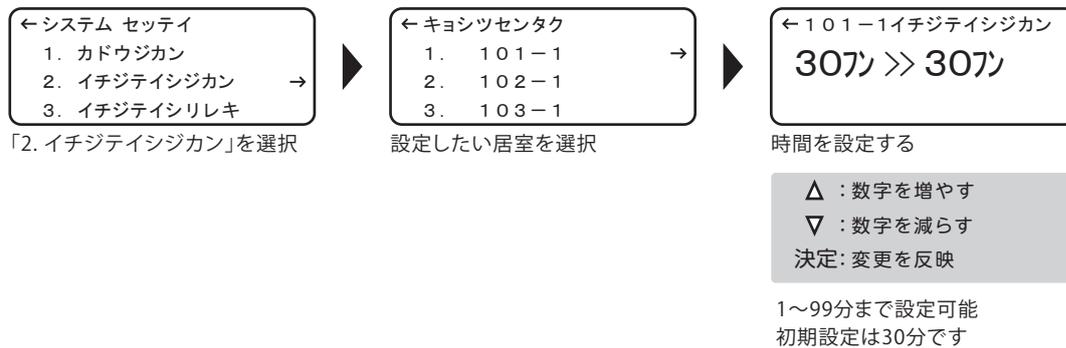
(例) 20:00~8:00を稼働時間に設定した場合の動作



稼働時間を設定している際に、現在を稼働時間外にすると、  
設定が終了するとすぐに停止します。

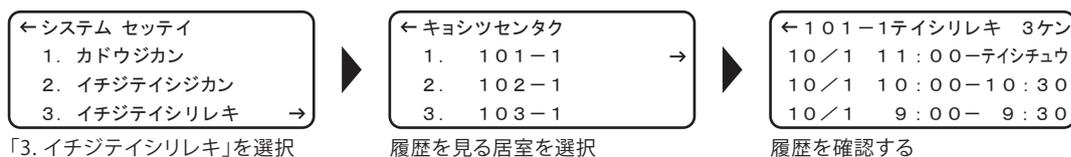
## ②イチジテイシジカン

親機またはペンダントから一時停止をかけた際に、停止しておく時間を設定できます。  
設定時間を過ぎると自動で一時停止を解除します。  
設定は各居室(子機)ごとに決めることができます。



## ③イチジテイシリレキ

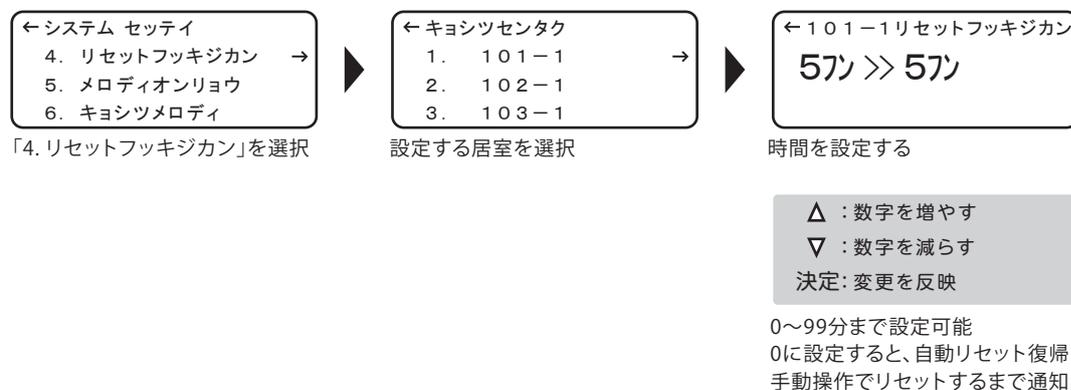
各居室(子機)ごとに一時停止をした履歴を見ることができます。  
Ci-M1H-Pは子機につき100件  
Ci-M4H-Pは子機につき50件まで履歴が残ります。



ここで表示されるのは親機・ペンダント・稼働時間設定によって停止した履歴です。  
子機・各種センサーの操作で停止した履歴は表示されません。

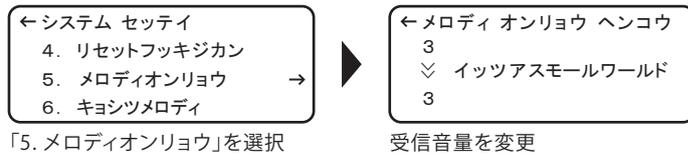
## ④リセットフッキジカン

呼び出し通知を受信してから、再度通知する待機状態に戻るまでの時間を設定することができます。  
通常は、手でリセットボタンを操作することで通知を消去し、再度通知するように復帰させますが、  
リセットボタンを押し忘れてしまった場合に、このリセット復帰時間を経過すると自動で待機状態に戻ります。



## ⑤メロディオンリョウ

親機の受信音量を変更できます。  
音量は0～5の6段階です。  
(初期音量:5)



「5. メロディオンリョウ」を選択

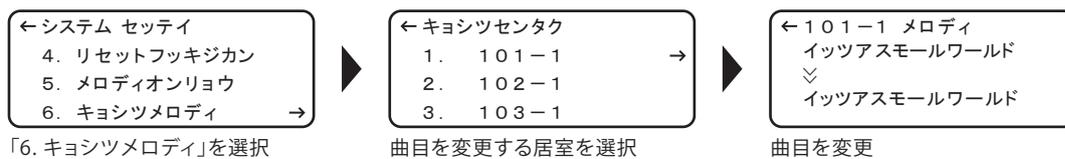
受信音量を変更

- △ : 音量を大きく / 曲を変更
- ▽ : 音量を小さく / 曲を変更
- ▷ : 選曲に移動 / 音量に移動
- ◁ : 前の画面に移動
- 決定: 変更を反映

横ボタンで音量確認の曲を変更できます  
※通知曲の変更はこの画面ではできません

## ⑥キョシツメロディ

居室(子機)ごとに通知する曲目を変更できます。  
12種類から選択できます。  
初期設定: イッツアスモールワールド



「6. キョシツメロディ」を選択

曲目を変更する居室を選択

曲目を変更

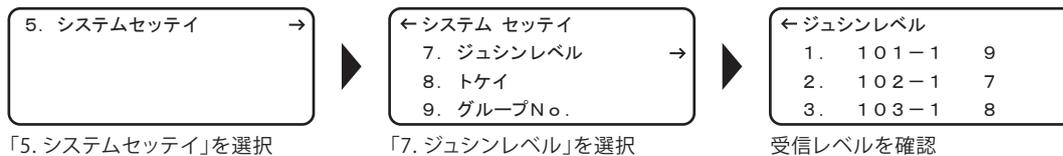
- △ : 曲を変更 (上)
- ▽ : 曲を変更 (下)
- ◁ : 前の画面に戻る
- 決定: 変更を反映

【表示曲名】  
イッツア スモールワールド  
Departure  
ミライ ヨソウズ 2  
ロマン ヒコウ  
ナモナキ ウタ  
Last Christmas  
Merry Christmas  
Jingle Bells  
Happy Birthday  
Green Sleeves  
クラシック  
ミッキー マウス マーチ

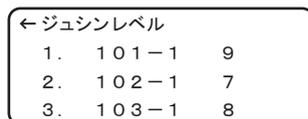
【正式曲名】  
Its a small world  
Departure  
未来予想図 II  
浪漫飛行  
名もなき詩  
Last Christmas  
We wish you a Merry Christmas  
Jingle Bells  
Happy Birthday to you  
Green Sleeves  
主よ人の望みの喜びよ  
ミッキーマウスマーチ

## ⑦ジュシンレベル

居室(子機)ごとに、親機が最後に受信した際の通信レベルを確認できます。  
通信強度は0~9までの10段階で表示されます。



初期表示はコンセント間通信の数値を表示しています。  
無線通信の数値を確認する場合はジュシンレベル画面で決定ボタンを長押ししてください。



## ⑧トケイ

時計設定の確認・変更が出来ます



時刻データは履歴や分布などで使用しています。

## ⑨グループNo.

現在のグループ番号を確認できます

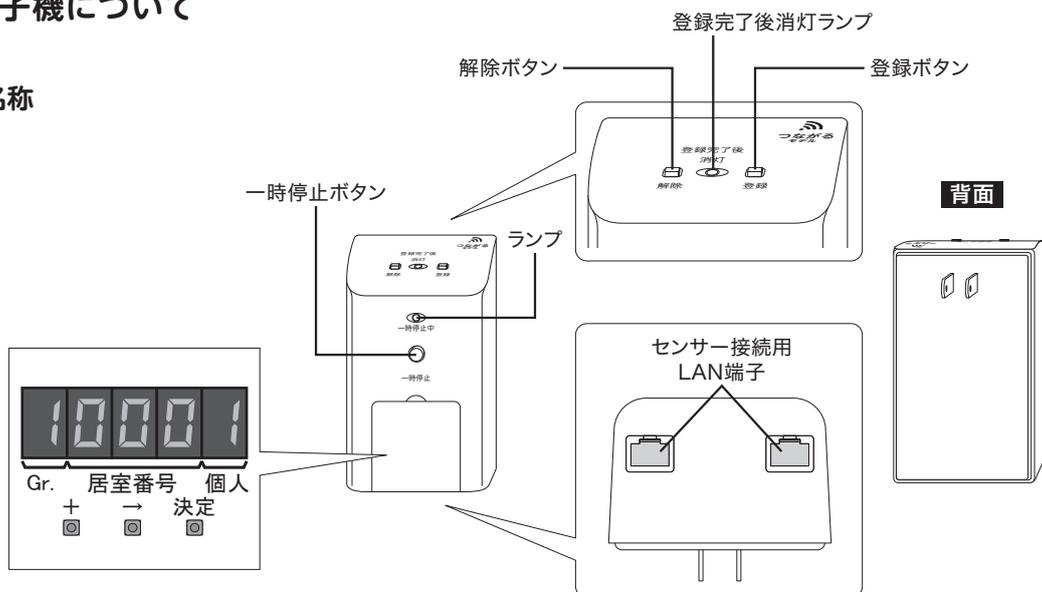


画面右に表示されるIDはペアリングモード(P.28)の際の識別用です  
グループ番号には関係しません

グループ番号の変更はP.13「グループ設定について」をご覧ください

## 10. 子機について

### 各部名称



### LED画面表示と機器の状態

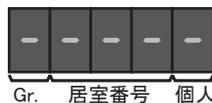
#### ・未登録・初期状態

常時数字が表示されています



#### ・登録後待機状態

この待機状態で決定ボタンを押すと、登録されているグループ・居室・個人番号が表示されます



#### ・送信・インターバル中

検知情報を親機へ送信した後のインターバル状態です。この表示中は検知情報を再送信できません。しばらく待つと待機状態に戻ります。



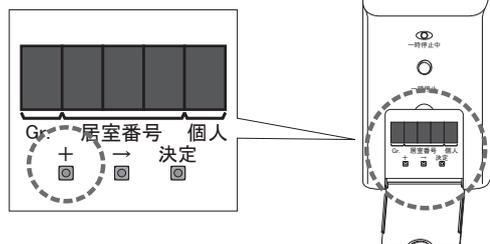
### ●子機(Ci-S4H)の仕様

項目	規格
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	6W
グループ	4グループ(1~4)
親機間通信機能	①と②の自動切替併用 ①電力線搬送(コンセント間通信) 通信距離約150m(AC100V同一配線路) 搬送周波数:9kHz±300Hz 送信出力:約300mW~2W ②特定小電力無線 920MHz帯 20mW出力 通信距離屋外見通し100m
機能	センサーからの検知信号を、電力線搬送通信または無線通信にて親機へ通報します。 一時停止:親機への通知を停止(10分間)
使用温度	0~40℃
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60℃

## 初期化方法

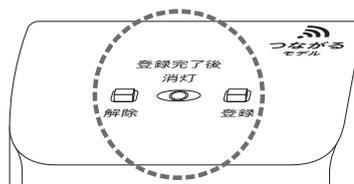
※新品開封時は初期化状態です

- 子機正面のフタを開けます



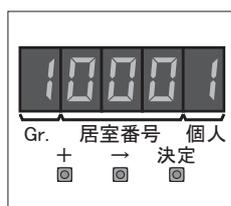
- 「+ボタン」を押しながらコンセントに挿入します
- 上面の「登録完了後消灯ランプ」が、赤く点灯すれば初期化完了です

子機を初期化しても、親機内にある子機登録情報は残ってしまうので、親機を継続して使用する場合は初期化ではなく「解除」(P.22)を実施してください。



## 親機への登録方法

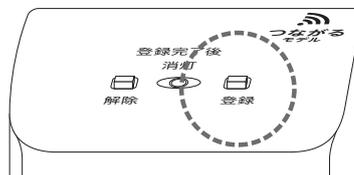
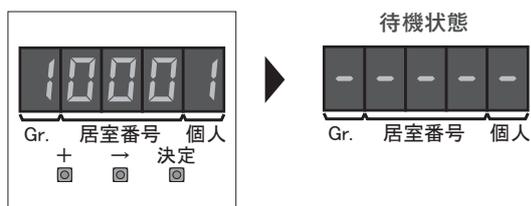
- グループ番号と居室番号・個人番号を設定します  
【グループ番号 (Gr.)】  
フタ内「決定ボタン」を押し、点滅中の「Gr.」の数字を「+ボタン」で変更します。  
登録したい親機のグループ番号と同じ番号を入力してください。



Gr. : 親機のグループ番号  
部屋番号 : 設置する部屋番号  
個人 : 相部屋時の個人番号  
+ : 数字を増やす  
→ : 次の数字に移動  
決定 : 変更の開始・完了

- 【居室番号・個人番号】  
居室番号・個人番号は、センサーが検知した際に親機に表示する番号です。  
入力は右詰め、好きな番号に設定してください。(1~9999まで)  
(例)「0001」と設定→「1」と通知します  
(例)「0308」と設定→「308」と通知します  
番号設定が完了したら、「決定ボタン」を押して確定します。

- 親機へ登録します  
子機上面の「登録ボタン」を長押ししてください。(1秒間)  
「登録完了後消灯ランプ」が点滅し、ランプが消灯すれば登録完了です。  
フタ内の画面表示も待機状態に変わります。

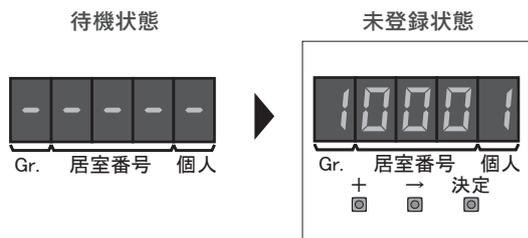


点滅後、点灯した場合は以下をご確認ください。

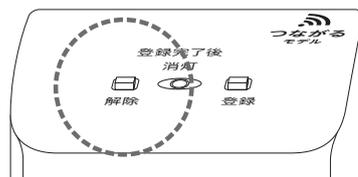
- 登録は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？
- 親機の近くで登録していますか？
- 登録したい親機とグループ番号は揃っていますか？
- 既に登録済みの子機と、居室・個人番号が重複していませんか？

## 解除方法

子機上面の「解除ボタン」を長押ししてください。(7秒間)  
「登録完了後消灯ランプ」が点灯すれば解除完了です。  
フタ内の画面表示も未登録状態に変わります。



※設定されていた番号  
が表示されます



ランプが消灯し画面表示が待機状態のままの場合は以下をご確認ください。

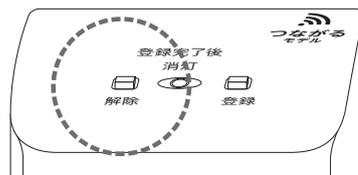
- ・解除は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？
- ・親機の近くで解除していますか？

## 通知番号変更方法

使用中の子機の番号設定を変更したい場合、一度登録を解除して番号を変更し、再登録します

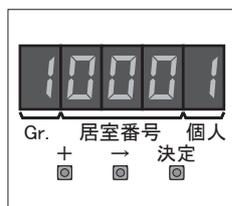
### ●解除方法

子機上面の「解除ボタン」を長押ししてください。(7秒間)  
「登録完了後消灯ランプ」が点灯すれば解除完了です。  
フタ内の画面表示に現在の設定番号が表示されます。



### ●番号変更方法

フタ内「決定ボタン」を押し、点滅中の数字が変更可能です。  
「→ボタン」で桁を移動し、居室番号・個人番号を「+ボタン」で変更してください。  
※「Gr.」は親機グループです、変更しないでください



Gr. : 親機のグループ番号  
部屋番号 : 設置する部屋番号  
個人 : 相部屋時の個人番号  
+ : 数字を増やす  
→ : 次の数字に移動  
決定 : 変更の開始・完了

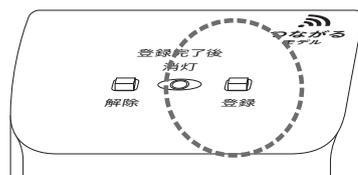
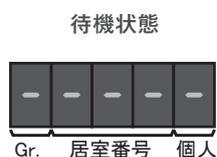
### 【居室番号・個人番号】

居室番号・個人番号は、センサーが検知した際に親機に表示する番号です。  
入力は右詰め、好きな番号に設定してください。(1~9999まで)  
(例)「0001」と設定→「1」と通知します  
(例)「0308」と設定→「308」と通知します

番号設定が完了したら、「決定ボタン」を押して確定します。

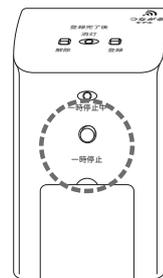
### ●再登録方法

子機上面の「登録ボタン」を長押ししてください。(1秒間)  
「登録完了後消灯ランプ」が点滅し、ランプが消灯すれば登録完了です。  
フタ内の画面表示も待機状態に変わります。



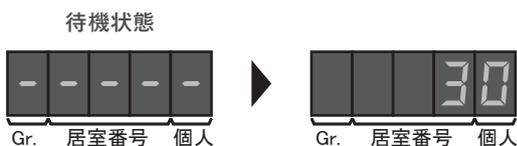
## 一時停止方法

子機正面の「一時停止ボタン」を長押しすると、親機への通知送信を停止します。停止時間は10分です。経過すると自動で停止が解除されます。停止中は一時停止中ランプが点灯し、フタ内画面表示は「PAUSE」になります。



## インターバル時間の変更方法

子機が検知送信した後のインターバル時間を変更できます(初期設定:30秒)  
子機のフタを開け、待機状態であることを確認します  
「→ボタン」を長押しし、インターバル設定の数字を表示させます



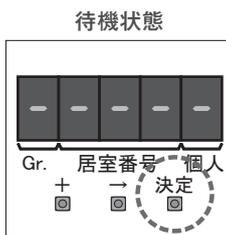
「+ボタン」で数字を変更してください(10~60秒)  
変更後、「決定ボタン」を押して確定します

## 通信確認方法

子機の設置場所から親機まで通信が届くかどうか、通信強度の確認が可能です。

- センサー設置場所に子機を設置し、親機は受信したい場所に設置します
- 子機が待機状態であることを確認し、フタ内「決定」ボタンを長押しします(1秒間)

カチッという音と同時に、親機との通信テストが開始されます



- 通信レベルが表示されます。(0~9の10段階表示)  
コンセント間通信・無線通信のうち、いずれか強度の高い通信レベルが表示されます。

表示される2つの数値は親機との通信の往路・復路を表しています。

2つ表示される数値のうち、低い方を目安としてください。  
4以上であれば使用可能です。



### 【表示レベルの目安】

7~9：通信良好  
4~6：通信可能  
1~3：通信不安定  
0：通信断絶

「→ボタン」を操作すると各通信方法別にレベルを確認できます

- ①無線通信を見る場合  
「→ボタン」を1度長押し



- ②コンセント間通信を見る場合  
①の後、もう一度「→ボタン」を長押し



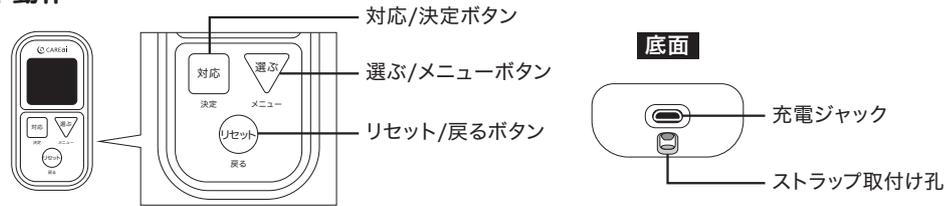
- ③無線中継機(Ci-R4)との通信を見る場合  
②の後、もう一度「→ボタン」を長押し



通信が弱い・不安定な場合は、無線中継機(Ci-R4)をご使用いただくか、使用するコンセントを変更してお試しください。

# 11. ペンダントについて

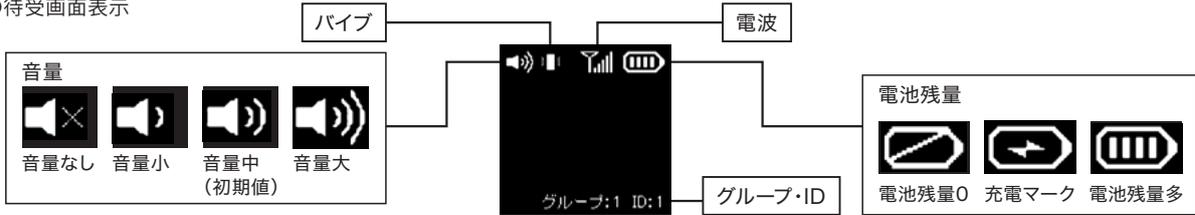
## 各部名称・基本動作



### ●電源ON・OFF方法

- [ON] 「□対応」「○リセット」「▽選ぶ」いずれかのボタンを1秒以上長押しすると電源が入ります
- [OFF] 「□対応」「▽選ぶ」ボタンを同時に2秒以上長押しすると電源が切れます

### ●待受画面表示

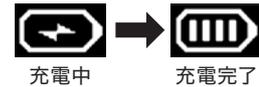


### ●スリープモード

1分間操作がないと、画面が暗転します。受信時は通常通り画面表示されます。いずれかのボタンを押すと待受画面を表示します。

### ●充電について

付属の専用充電器を、ペンダント底部のコネクタに奥まで差し込み、コンセントに挿入してください。空充電の場合、およそ3時間の充電で満充電となります。満充電状態から最大約80時間受信待機が可能です。(操作・受信の頻度により減少します)



### ●ペンダント(Ci-P2)の仕様

項目	規格
電源	リチウムイオン電池 3.7V 900mAh 内蔵式(交換不可)
充電時間	約3時間(空充電から満充電まで)
充電方法	マイクロUSB(Type-B) 専用ACアダプターDC5V/2.1V
電池寿命	60時間以上
保護等級	IP54相当 生活防水
グループ	4グループ(1~4)
親機間通信機能	特定小電力無線429MHz帯 10mW 通信距離屋外見通し100m
機能	親機と同様の通報内容を受信し、表示します。 ブザー: 消音・小・中・大 バイブ: ON/OFF 一時停止: 指定の子機からの通知受信を停止
使用温度	0~40℃
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60℃

### ●受信時の操作方法

センサーが検知するとペンダントが通知を受信します。



検知したセンサーの番号が表示されます



「□対応」を押すと通知音が止まり、対応表示になります。対応中のセンサーは再通知しません。



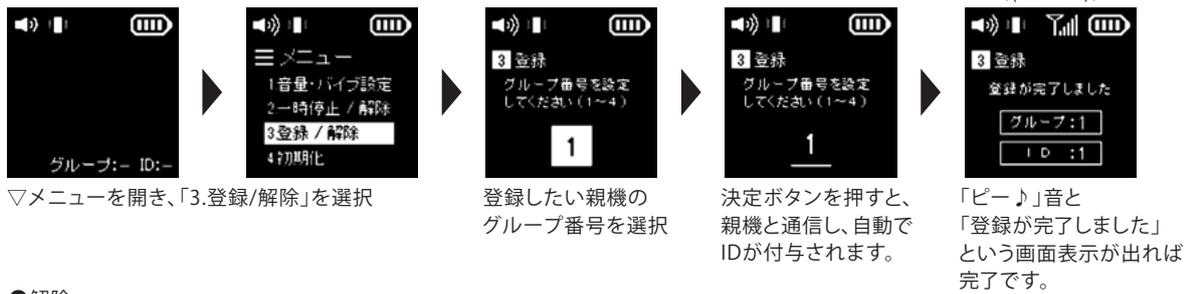
「○リセット」を押すと通知が消去されて待ち受け画面に戻ります。  
※リセットを押し忘れても「リセット復帰時間」で設定されている時間を経過すると、通知を自動でリセットします。  
リセット復帰時間の設定についてはP.17へ

【通知が複数きた場合】最新の通知は上に表示され、古い通知は下へ繰り下がっていきます。止めたい通知を「▽選ぶ」で選択し、「□対応」を押してください。



## 登録/解除方法

### ●登録



### ●解除



「ピピピ♪」音と「失敗しました」という画面表示が出た場合は、以下をご確認ください。

- ・設定は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？
- ・親機の近くで操作していますか？
- ・グループ番号は親機と合っていますか？
- ・ペンダントは5台までしか使用できません。親機に5台分のペンダント登録がありませんか？

## 初期化方法

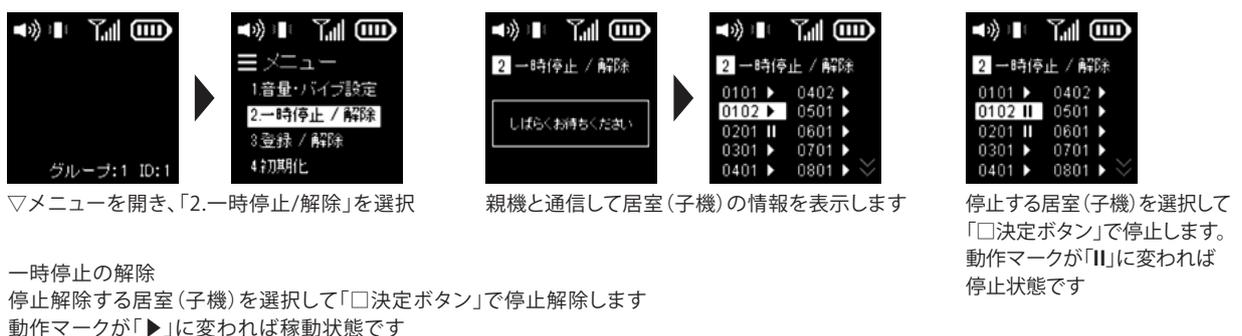


## 音量変更・バイブ切替

音量の変更とバイブのON/OFFを設定できます。

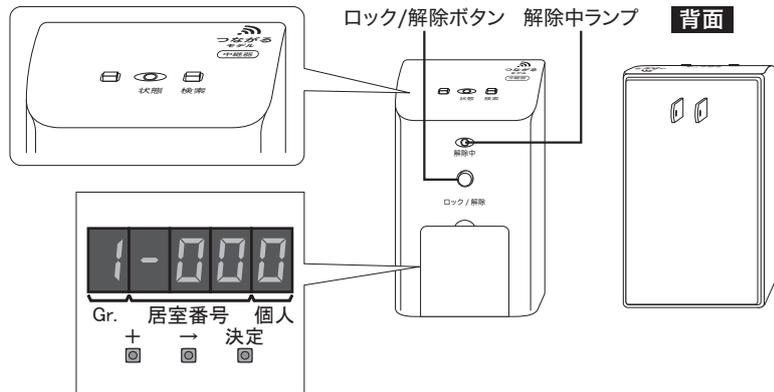


## 一時停止方法



## 12. 親機子機間中継機について

### 各部名称・ボタン役割



### ●子機用中継器(Ci-R4)の仕様

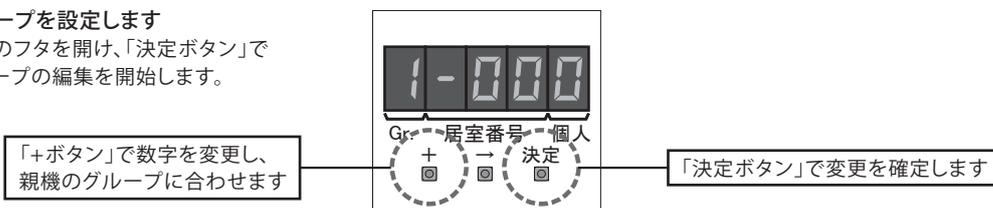
項目	規格
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	3W
グループ	4グループ(1~4)
増設上限台数	1グループ20台まで(中継機を跨いでの多段中継不可)
親機間・子機間通信機能	特定小電力無線 920MHz帯 20mW出力
無線延伸距離	屋外見通し:100m
機能	親機と子機の間設置し、子機からの信号を中継し親機に通知します。
使用温度	0~40℃
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60℃

### 設置方法

- ①中継機を親機と子機の間地点付近のコンセントに設置します  
(より無線通信が飛びやすいように、高い位置への設置を推奨します)
- ②ボタン操作のロックを解除します  
正面「ロック/解除ボタン」を長押し(5秒)  
解除中ランプが点灯します。

### ③グループを設定します

正面のフタを開け、「決定ボタン」でグループの編集を開始します。



### ④通信できる親機を検索します

上面「検索ボタン」を長押し(1秒)すると、フタ内画面に通信できる親機の台数が表示されます。

例) グループ番号: 1

通信出来る親機の台数: 1台



#### 0の場合

親機のグループ番号をご確認ください  
または設置位置を親機の近くに寄せて、再度検索してください

#### 2以上の場合

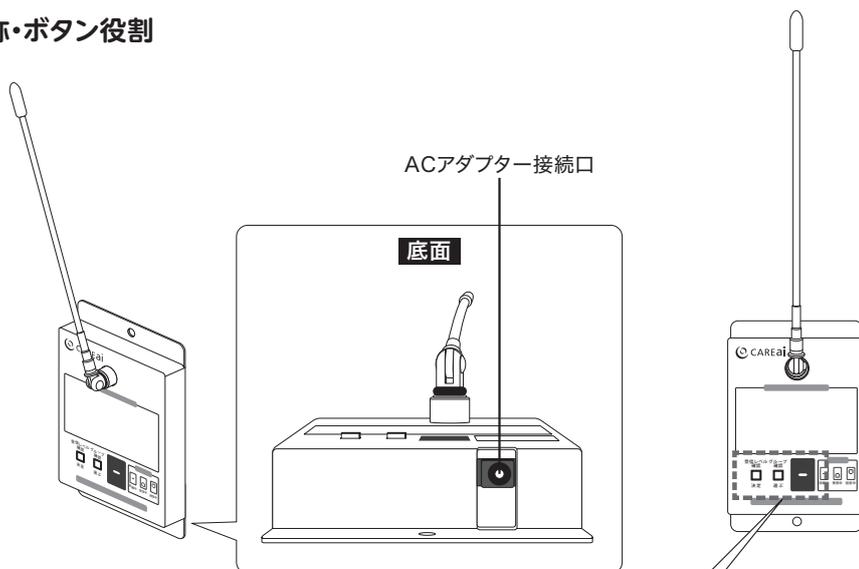
同じグループの親機が複数あり  
混信する恐れがあります。  
グループを分けてください。

### ⑤ボタン操作をロックします

正面「ロック/解除ボタン」を長押し(5秒)  
解除中ランプが消灯します。

### 13. ペンダント中継機について

#### 各部名称・ボタン役割



#### 画面表示と機器の状態

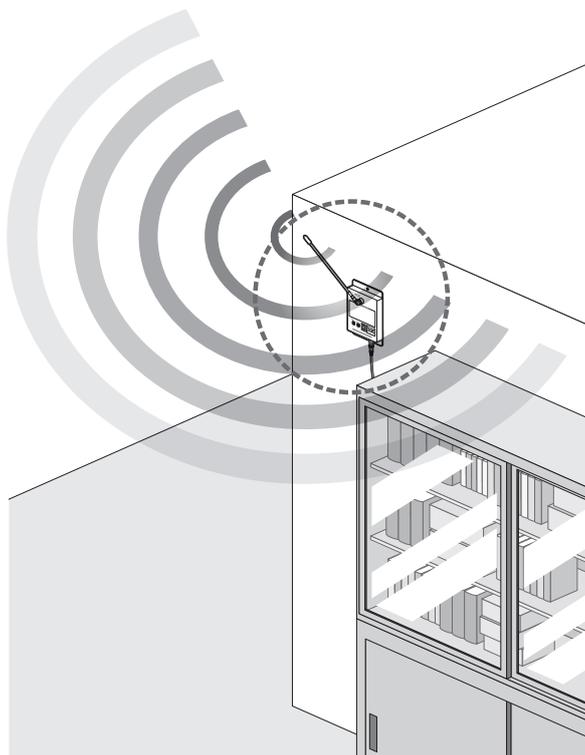


#### ●ペンダント用中継器(Ci-R2)の仕様

項目	規格
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	—
グループ	4グループ(1~4)
増設上限台数	1グループ1台のみ
親機間・ペンダント間通信機能	特定小電力無線 429MHz帯 10mW
無線延伸距離	屋外見通し:80m
機能	親機とペンダントの間に設置し、親機からの信号を中継しペンダントに通知します。
使用温度	0~40°C
使用湿度	30~85%RH(結露のない環境時)
保存温度	-10~60°C

#### グループ設定方法・設置方法

- ①付属のACアダプターを中継機に接続し、コンセントに挿入します。
- ②「グループ確認ボタン」を長押しし、グループ選択モードにします。  
※数字が点滅します
- ③「選ぶボタン」で親機と同じグループに設定し、「決定ボタン」で確定します。
- ④親機からの無線を延伸したい場所に設置します  
アンテナを上向きにして設置してください。  
無線を効率よく延伸するために、高い位置への取り付けを推奨します。
- ⑤通信確認  
設置位置に問題がないか、親機との通信レベルを確認します。  
「受信レベル確認ボタン」を1度押しすと、レベルが数字で表示されます。  
4以上の数値で使用可能です。

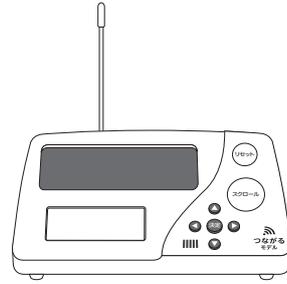


## 14. ペアリングモードについて

つながるモデルでは付近の同グループと混信を防ぐため、親機と子機をペアリングすることができます。

以下の場合にご活用ください

- ・在宅にて混信を未然に防ぎたい
  - ・施設にて親機を5台以上使用したい
- ※ペンダントはペアリングできません

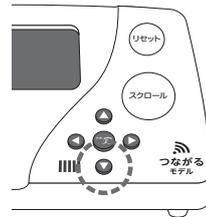


### 設定方法

#### ①親機をペアリングモードに設定します

##### ●親機を初期化します

- ①親機正面の下ボタンを押しながら、電源ケーブルをコンセントに挿す
- ②起動画面の後に、グループセンタクが表示されれば初期化成功です  
通常のメニューが表示された場合は再度①から行ってください



##### ●グループセンタク画面で「スクロールボタン」を長押し(1秒)します



##### ●画面が「ドウサモードセンタク」に切り替わったら、「ペアリング」を選択し決定してください

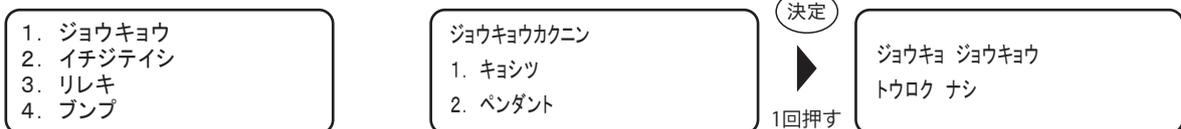


##### ●グループセンタク画面でグループを選択して決定してください



#### ②親機を登録受け入れ状態にします

##### ●メニューより「1.ジョウキョウ」を選択し「1.キョシツ」を選択し決定します



##### ●キョシツジョウキョウ画面が表示されたら「決定ボタン」を長押し(3秒)してください

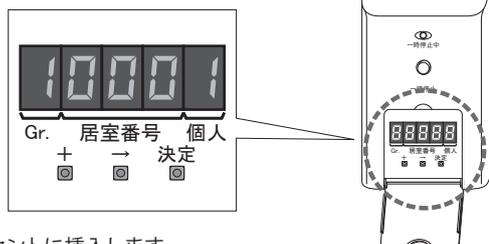


##### ●画面が「トウロクキョカ」に切り替わったら、そのまま子機の操作に移ります

## 子機の設定方法

### ①子機を初期化します ※新品開封時は初期化状態です

- 子機正面のフタを開けます

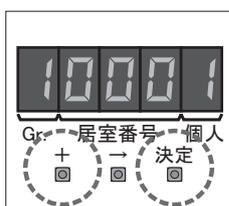


- 「+ボタン」を押しながらコンセントに挿入します。
- 上面の「登録完了後消灯ランプ」が、赤く点灯すれば初期化完了です

### ②グループ番号と居室番号・個人番号を設定します

- グループ番号 (Gr.)

フタ内「決定ボタン」を押し、点滅中の「Gr.」の数字を「+ボタン」で変更します。  
登録したい親機のグループ番号と同じ番号を入力してください。



Gr. : 親機のグループ番号  
 部屋番号 : 設置する部屋番号  
 個人 : 相部屋時の個人番号  
 + : 数字を増やす  
 → : 次の数字に移動  
 決定 : 変更の開始・完了

- 居室番号・個人番号

居室番号・個人番号は、センサーが検知した際に親機に表示する番号です。

入力は右詰め、好きな番号に設定してください。(1~9999まで)

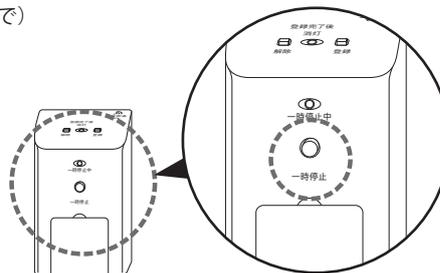
(例)「0001」と設定→「1」と通知します

(例)「0308」と設定→「308」と通知します

番号設定が完了したら、「決定ボタン」を押して確定します。

### ③子機をペアリングモードにします

- 子機正面の「一時停止ボタン」を長押し(3秒)してください  
一時停止中ランプが赤く点灯します

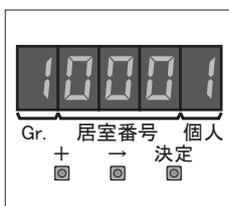


### ④親機へ登録します

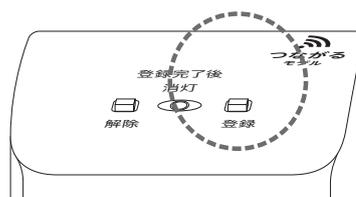
- 子機上面の「登録ボタン」を長押ししてください。(1秒間)

「登録完了後消灯ランプ」が点滅し、ランプが消灯すれば登録完了です。

フタ内の画面表示も待機状態になります。



待機状態



「登録完了後消灯ランプ」が点灯した場合は以下をご確認ください。

- 登録は親機と通信して行います。親機の電源は入っていますか？
- 親機の近くで登録していますか？
- 登録したい親機とグループ番号は揃っていますか？
- 既に登録済みの子機と、居室・個人番号が重複していませんか？
- 親機は「トウロクキョカ」となっていますか？

## 15. トラブルシューティング

### ●親機に通知が来ない

- ・親機に通知が残ったままになっていませんか



数字が表示されていると再通知しません  
リセットボタンを長押しして数字を消してください

- ・子機の登録は出来ていますか
  - ・子機の登録完了後消灯ランプが点灯していませんか
  - ・親機のキヨシツジョウキョウに子機情報が入っていますか
- ・子機がインターバル中ではありませんか

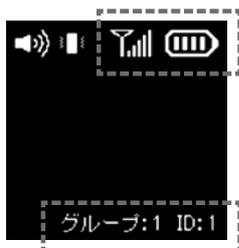


子機フタ内の画面が「88888」になっているとインターバル中で再通知しません  
しばらくお待ちください

- ・通信の届く所で使用していますか  
子機から通信レベルを確認してください→P.23へ

### ●ペンダントに通知が来ない

- ・親機にも通知が来ない場合は、上述の『親機に通知が来ない』を先にご確認ください
- ・電源が入っていますか  
ボタンを押しても画面に何も表示がない場合は、対応ボタンを長押しして電源を入れてください
- ・ペンダントの登録は出来ていますか  
画面下の「グループ」「ID」の表示をご確認ください。  
「-」表示、または親機の「ペンダントジョウキョウ」にないIDの場合は、ペンダントの再設定を行ってください  
→P.8へ
- ・通信の届くところで使用していますか  
画面上部の電波マークをご確認いただき、2本以上表示のある場所でご使用ください。
- ・充電が無くなっていませんか

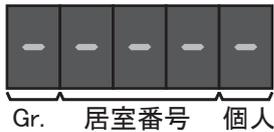


### ●ペンダントに知らない番号が表示される

- ・近くで同じグループの親機を使用していませんか

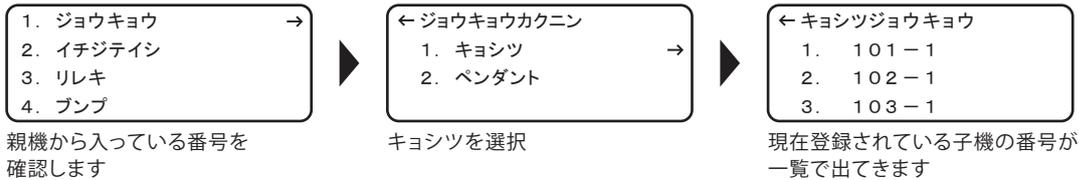
●子機の登録ができない

- ・既に登録済みではありませんか



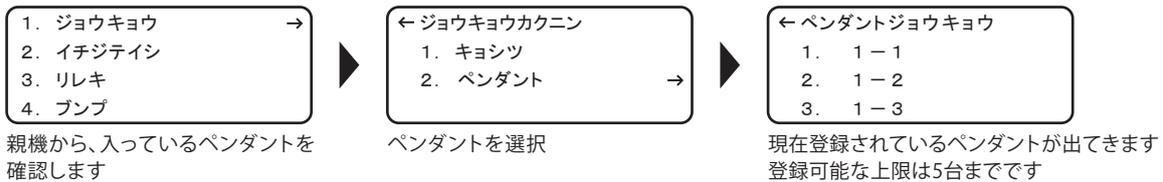
子機フタ内の表示が  
このようになっている場合は  
設定済みです  
解除または初期化してください

- ・親機と通信可能な距離で設定していますか
- ・親機内に同じ番号の登録情報が入っていませんか



●ペンダントの登録ができない

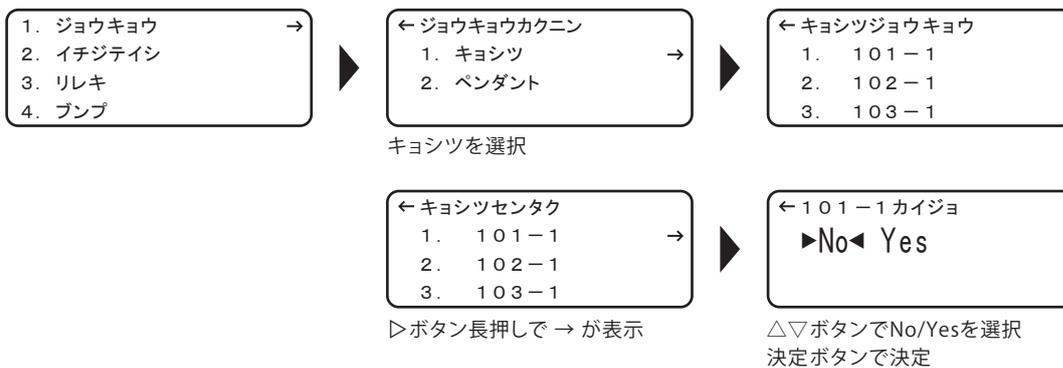
- ・親機と通信可能な距離で設定していますか
- ・親機内に5台のペンダント登録情報が入っていませんか



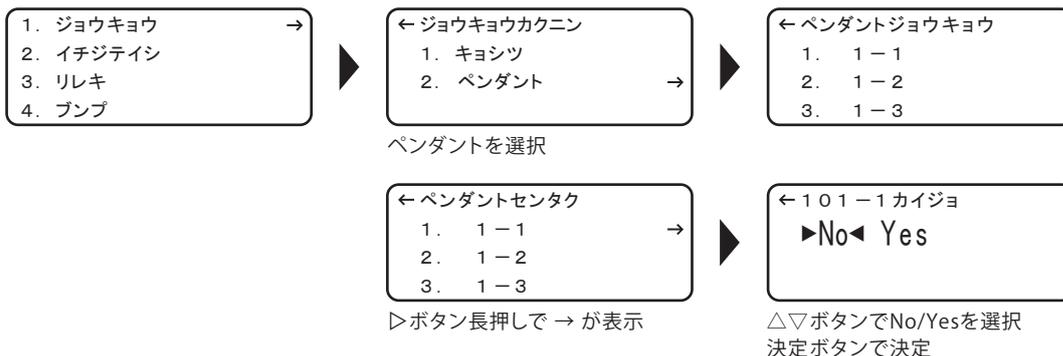
●解除を忘れて親機に登録情報が溜まってしまった場合

- ・親機内から登録情報を強制的に消去します  
※登録機が手元にある場合は、強制消去ではなく「解除」をしてください

子機の強制消去



ペンダントの強制消去



## 保証書

保証は下記枠内に記載したご購入時の情報が必要となりますので、ご記入いただき大切に保管願います。本製品の品質は、下記の通り保証をさせていただいております。万一不良などございましたら、お買い上げの販売店または弊社にお申し付けください。

### 【補償範囲】

保証期間中に弊社の機器の自責による不良が発生した場合は、修理又は交換を無償で行います。但し、次の場合は補償の範囲外とさせていただきます。

- ①製品取扱説明書に基づく使用でない場合
- ②不当な改造・修理による場合
- ③運搬・落下および衝撃による場合
- ④天災・災害などによる場合

尚、ここで言う補償は製品のみ補償であり、製品の不良により誘発される損害については補償範囲外とさせていただきます。

### 【注意事項】

証書を添付の上、商品をご返送願います。

商品の不良が発生した場合、事前にご連絡の上、商品のご返送をお願いします。

事前連絡なく商品のみ送付いただいた場合、受け取りできません。

### 【保証期間】

納入から3年 親機 (Ci-M1H-P/Ci-M4H-P)、子機 (Ci-S4H)

ペンダント用中継機 (Ci-R2)、子機用中継機 (Ci-R4)

納入から1年 ペンダント (Ci-P2)

型式	Ci-M1H-P / Ci-M4H-P Ci-S4H / Ci-P2 / Ci-R2 / Ci-R4
製造番号	Ci-M1H-P: Ci-M4H-P: Ci-S4H: Ci-P2: Ci-R2: Ci-R4:
納入日	
販売店	
施設・病院名	
お名前	
ご住所	
電話番号	

